

配偶者等からの暴力に関する調査〔調査票〕

あなたのことについてお伺いします。

問1 あなたの性別についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたは、平成29年7月1日現在の時点でおいくつですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|----------|---------|---------|----------|
| 1. 20歳未満 | 2. 20歳代 | 3. 30歳代 | 4. 40歳代 |
| 5. 50歳代 | 6. 60歳代 | 7. 70歳代 | 8. 80歳以上 |

問3 あなたがお住まいの市町村名についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 奈良市 | 2. 大和高田市 | 3. 大和郡山市 | 4. 天理市 |
| 5. 橿原市 | 6. 桜井市 | 7. 五條市 | 8. 御所市 |
| 9. 生駒市 | 10. 香芝市 | 11. 葛城市 | 12. 宇陀市 |
| 13. 山添村 | 14. 平群町 | 15. 三郷町 | 16. 斑鳩町 |
| 17. 安堵町 | 18. 川西町 | 19. 三宅町 | 20. 田原本町 |
| 21. 曽爾村 | 22. 御杖村 | 23. 高取町 | 24. 明日香村 |
| 25. 上牧町 | 26. 王寺町 | 27. 広陵町 | 28. 河合町 |
| 29. 吉野町 | 30. 大淀町 | 31. 下市町 | 32. 黒滝村 |
| 33. 天川村 | 34. 野迫川村 | 35. 十津川村 | 36. 下北山村 |
| 37. 上北山村 | 38. 川上村 | 39. 東吉野村 | |

問4 現在お住まいの住居の種類についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------------|------------|
| 1. 持ち家(親・きょうだいの名義を含む) | 2. 公営住宅 |
| 3. UR賃貸住宅・公社賃貸住宅 | 4. 民間の賃貸住宅 |
| 5. 官舎・社宅 | 6. その他() |

問5 あなたの職業についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 勤め人 (常勤)	
2. 勤め人 (パートタイム・アルバイトなどの非常勤)	
3. 自営業 (事業の経営者・家業の手伝い・内職など)	
4. 学生	5. 専業主婦・主夫
6. 無職	7. その他 ()

問6 あなたご自身の平成28年中(平成28年1月1日～12月31日)の年間収入(税込)はいくらですか。年金や資産収入などの収入も含めてください。(あてはまるもの1つに○)

1. 100万円未満	2. 100～200万円未満
3. 200～400万円未満	4. 400～600万円未満
5. 600～800万円未満	6. 800～1,000万円未満
7. 1,000～1,500万円未満	8. 1,500万円以上
9. 収入なし	10. わからない

問7 あなたと同居している人は誰ですか。あなたからみた続柄を選んでください。

(あてはまるものすべてに○)

※選択肢3番・4番・9番・10番・12番の()内には、具体的な人数もご記入ください。

1. 夫または妻 (事実婚を含む)	2. パートナー (交際相手など親密な関係にある者)
3. 子ども () 人	4. 孫 () 人
5. 実父	6. 実母
7. 義父	8. 義母
9. 祖父母 () 人	10. 兄弟・姉妹 () 人
11. 一人暮らし	12. その他 () 人

問8 あなたは、現在、結婚していますか。(あてはまるもの1つに○)

※ここでの「結婚」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦も含まれます。

1. 未婚 (結婚したことはない)	2. 既婚 (現在、夫または妻がいる)
3. 離別 (結婚していたが、離婚した)	4. 死別 (結婚していたが、死別した)

配偶者等からの暴力に関する意識についてお伺いします。

問 9 あなたは、「配偶者等からの暴力」(以下、「DV：ドメスティック・バイオレンス」)について、知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 言葉も、その内容も知っている
2. 言葉があることは知っているが、内容はよく知らない
3. 言葉があることを知らなかった(初めて聞いた言葉である)

問 10 あなたは、「交際相手からの暴力」(以下、「デートDV」)について、知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 言葉も、その内容も知っている
2. 言葉があることは知っているが、内容はよく知らない
3. 言葉があることを知らなかった(初めて聞いた言葉である)

問 11 あなたは、「配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律(配偶者暴力防止法)」を知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

※この法律は、配偶者からの暴力(DV)に関する相談などの体制を整備することにより、配偶者からの暴力を防止し、被害者の保護を図るものです。

1. 法律があることも、その内容も知っている
2. 法律があることは知っているが、内容はよく知らない
3. 法律があることを知らなかった

問 12 あなたは、配偶者等からの暴力について相談できる窓口を知っていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 知っている
2. 知らない → 問 14 へ



問 13 相談した際に受けられる支援を知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 相談又は相談機関の紹介
2. カウンセリング
3. 被害者および同伴者の緊急時における安全の確保及び一時保護
4. 自立して生活することを促進するための情報提供など
5. 被害者を居住させ保護する施設の利用についての情報提供など
6. 保護命令制度の利用についての情報提供など
7. 知らない

問 14 あなたは、次のようなことが夫婦の間で行われた場合、それを「暴力」だと思えますか。
 (A～Oそれぞれについて、あなたの考えに近い番号に1つずつ○)

※ここでの「夫婦」には、婚姻届を出していない事実婚や別居中の夫婦も含まれます。

	どんな場合でも暴力にあたると思う	暴力にあたる場合も、そうでない場合もあると思う	暴力にあたるとは思わない
A. 平手で打つ	1	2	3
B. 足でける	1	2	3
C. 身体を傷つける可能性のある物でなぐる	1	2	3
D. なぐるふりをして、おどす	1	2	3
E. 刃物などを突きつけて、おどす	1	2	3
F. 大声でどなる	1	2	3
G. 他の異性との会話やメールを許さない	1	2	3
H. 何を言っても長期間無視し続ける	1	2	3
I. 交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する	1	2	3
J. 「誰のおかげで生活できるんだ」とか、「かいしようなし」と言う	1	2	3
K. 家計に必要な生活費を渡さない	1	2	3
L. 職場に行くことを妨害したり、外出先を制限する	1	2	3
M. 家族や友人との関わりを持たせない	1	2	3
N. 嫌がっているのに性的な行為を強要する	1	2	3
O. 避妊に協力しない	1	2	3

問 15 配偶者等からの暴力に対して、予防・対策のために奈良県が取り組んでいることのうち、あなたが知っているものをお答えください。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|---|--------------------|
| 1. 配偶者暴力相談支援センター（中央こども家庭相談センター）、高田こども家庭相談センター、奈良県女性センター（以下「センター等という」）での相談 | |
| 2. センター等でのDVからの避難のための支援 | |
| 3. 中央こども家庭相談センターでのDV被害者の生活再建に向けた支援 | |
| 4. DV被害者やその子ども等に対する心理的ケア | |
| 5. DVの相談窓口としてメール相談 | 6. 女性に対する暴力防止フォーラム |
| 7. 高校生等を対象にしたDV予防啓発の出前授業 | 8. DV相談窓口周知用カードの設置 |
| 9. その他（ | 10. 知らない |

配偶者等からの暴力についてお伺いします。

【被害経験について】

問 16 あなたはこれまでに、あなたの配偶者や交際相手などから問 14 のA～Oのような行為を受けた経験がありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 経験あり

2. 経験なし → 問 28 へ

問 17 そのような行為を行った相手は誰ですか。複数名いる場合は、これまでの経験のうち、一番最近の経験についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 配偶者（事実婚を含む）

2. 同棲相手

3. 交際相手

4. その他（ ）

問 18 問 17 で選択した相手から、具体的にどのような行為を受けた経験がありますか。
(A～Dそれぞれについて、あてはまるものに1つずつ○)

	まったく ない	1、2度 あった	何度も あった
A. 身体的暴力 (例：なぐったり、けったり、物を投げつけたり等)	1	2	3
B. 心理的攻撃 (例：人格を否定するような暴言、交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視したり、長時間無視する等)	1	2	3
C. 経済的圧迫 (例：生活費を渡さない、外で働くことを妨害される等)	1	2	3
D. 性的強要 (例：いやがっているのに性的な行為を強要される、避妊に協力しない等)	1	2	3

問 19 問 17 で選択した相手から、あなたが、問 18 のA～Dのような行為を最初に受けたのはいつですか。(あてはまるもの1つに○)

1. 交際中

2. 婚約してから

3. 結婚（同居）してから

4. 妊娠中

5. 出産直後

6. 育児中

7. 離婚前後

8. その他（ ）

問 20 あなたのお子さんは、問 17 で選択した相手から次のような行為を受けていましたか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 身体的虐待（なぐったり、けったり、物を投げつけたり、突き飛ばしたり等）
2. 心理的虐待（大声でどなる、無視、存在否定、自尊心を踏みにじる行為等）
3. 性的虐待（わいせつなものや性交をみせつけたり、性的な行為を強要すること等）
4. 子どもの面前での身体的虐待、心理的虐待などの DV 行為
5. 育児放棄、監護放棄（食事を与えない、病気になっても病院に受診させない等）
6. その他（）
7. 子どもは、選択肢 1～5 のような行為を受けていない
8. わからない
9. 子どもはいない

問 21 あなたはこれまでに、問 18 の A～D のような行為について、だれかに打ち明けたり、相談したりしましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者暴力相談支援センター（奈良県中央こども家庭相談センター）、高田こども家庭相談センターや、奈良県女性センターなどに相談した
2. 警察に連絡・相談した
3. 法務局・地方法務局、人権擁護委員に相談した
4. 上記（1～3）以外の公的な機関（市役所、町村役場など）に相談した
5. 民間の専門家や専門機関（弁護士・弁護士会、カウンセラー・カウンセリング機関、民間シェルターなど）に相談した
6. 医療関係者（医師、看護師など）に相談した
7. 学校関係者（教員、養護教諭、スクールカウンセラーなど）に相談した
8. 家族や親せきに相談した
9. 友人・知人に相談した
10. その他（）
11. どこ（だれ）にも相談しなかった → 問 22 へ

問 23 へ

問 22 どこ（だれ）にも相談しなかった方にお聞きします。どこ（だれ）にも相談しなかったのはなぜですか。（あてはまるものすべてに○）

1. どこ（だれ）に相談してよいのかわからなかった
2. 自分が受けている行為がDVと認識していなかった
3. 相手の仕返しが怖かった（もっとひどい暴力や性的な画像のばらまき等）
4. 相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思った
5. 自分さえ我慢すれば、なんとかこのままやっていけると思ったから
6. 他人に知られると、これまで通りの付き合い（仕事などの人間関係）が出来なくなると思った
7. 恥ずかしくて言えなかった
8. 相談しても無駄だと思った
9. 世間体が悪いと思った
10. 他人を巻き込みたくなかった
11. 思い出したくなかった
12. 自分にも悪いところがあると思った
13. 相手の行為は愛情表現だと思った
14. 相談するほどのことではないと思った
15. その他（)

問 23 行政機関の相談窓口について、相談をしやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 相談窓口や支援の内容について、もっと積極的に広報を行う
2. 被害者が相談する場所等について、安全やプライバシーが確保されるように配慮する
3. 被害者にとって身近な相談窓口を増やす
4. 夜間や休日の緊急対応を充実させる
5. 法律や医療の専門相談を受けられるようにする
6. バリアフリーや手話、外国語による相談など、様々な相談環境を整備する
7. 被害者や子どもを保護してくれる施設を増やす
8. その他（)
9. 特にない

問 24 あなたは、問 17 で選択した相手から、問 18 のA～Dのような行為を受けたとき、どうしましたか。(あてはまるもの1つに○)

1. 相手と別れた → 問 26 へ
2. 別れたい (別れよう) と思ったが、別れなかった
3. 別れたい (別れよう) と思わなかった

問 25 あなたが、相手と別れなかった理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 経済的な不安があった
2. 世間体が悪いと思った
3. 相手には自分が必要だと思った
4. これ以上は繰り返されないと思った
5. 周囲の人から別れることに反対された
6. 相手が別れることに同意しなかった
7. 相手の仕返しが怖かった (もっとひどい暴力や性的な画像のばらまき等)
8. 相手が変わってくれるかもしれないと思った
9. 子どもがいるから、子どものことを考えたから
10. その他 ()

問 26 あなたは、問 17 で選択した相手から、現在も、問 18 のA～Dのような行為を受けていますか。(あてはまるもの1つに○)

1. 現在は、受けていない
2. 現在も、受けている → 問 28 へ



問 27 問 18 のA～Dのような行為を受けなくなった理由は何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 離婚した (別れた)
2. 警察に被害届を提出した
3. 一時期、距離を置いた
4. 配偶者暴力相談支援センター (奈良県中央こども家庭相談センター)、高田こども家庭相談センターや、奈良県女性センターへの相談による支援が功を奏した
5. その他 ()
6. 特に理由はない

【加害経験について】

問 28 あなたはこれまでに、あなたの配偶者や交際相手に対して、問 14 のA～Oのような行為を行った経験がありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. <u>経験あり</u>	2. 経験なし → 問 35へ
----------------	-----------------



問 29 そのような行為を、誰に対して行いましたか。複数名いる場合は、これまでの経験のうち、一番最近の経験についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

1. 配偶者 (事実婚を含む)	2. 同棲相手
3. 交際相手	4. その他 ()

問 30 問 29 で選択した相手に対して、具体的にどのような行為を行いましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 平手で打つ
2. 足でける
3. 身体を傷つける可能性のある物でなぐる
4. なぐるふりをして、おどす
5. 刃物などを突きつけて、おどす
6. 大声でどなる
7. 他の異性との会話やメールを許さない
8. 何を言っても長期間無視し続ける
9. 交友関係や行き先、電話・メールなどを細かく監視する
10. 「誰のおかげで生活できているんだ」とか、「かいしょうなし」と言う
11. 家計に必要な生活費を渡さない
12. 職場に行くことを妨害したり、外出先を制限する
13. 家族や友人との関わりを持たせない
14. 嫌がっているのに性的な行為を強要する
15. 避妊に協力しない
16. その他 ()

問 31 問 29 で選択した相手に対して、あなたが、問 30 で選択したような行為を最初に行ったのはいつですか。(あてはまるもの1つに○)

- | | | |
|---------|-----------|---------------|
| 1. 交際中 | 2. 婚約してから | 3. 結婚（同居）してから |
| 4. 妊娠中 | 5. 出産直後 | 6. 育児中 |
| 7. 離婚前後 | 8. その他（ | ） |

問 32 あなたが、問 30 で選択したような行為を行った理由またはきっかけは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1. ついカッとなってやってしまった |
| 2. 相手の間違いを正そうとした |
| 3. 仕事や日常生活のストレスが溜まっていた |
| 4. 酒を飲んでいて |
| 5. 相手が自分に対して危害を加えてきたので身を守ろうとした |
| 6. 相手がそうされても仕方のないことをした |
| 7. 親しい関係のためこうした行為は当然のことだと思っていた |
| 8. その他（ |
| 9. 特に理由はない |

問 33 あなたは、現在も、問 30 で選択したような行為を行っていますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|----------------------|-------------------------|
| 1. <u>現在は、行っていない</u> | 2. 現在も、行うことがある → 問 35 へ |
|----------------------|-------------------------|



問 34 問 30 で選択したような行為を行わなくなった理由は何だと思えますか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|--|
| 1. 離婚した（別れた） |
| 2. 警察に被害届が提出された |
| 3. 一時期、距離を置いた |
| 4. 配偶者暴力相談支援センター（奈良県中央こども家庭相談センター）、高田こども家庭相談センターや、奈良県女性センターへの相談による支援が功を奏した |
| 5. その他（ |
| 6. 特に理由はない |

友人や家族などからのDVに関する相談についてお伺いします。

問 35 あなたの家族、親戚、友人、知人など身近な人の中で配偶者や交際相手から問 14 のA～Oのような行為を受けている人、もしくは過去に受けた人はいますか。

(あてはまるもの1つに○)

1. いる

2. いない → 質問 40 へ

問 36 あなたは、問 14 のA～Oのような行為を受けている人から、相談を受けたことがありますか。(あてはまるもの1つに○)

1. ある

2. ない → 質問 40 へ

問 37 あなたが、相談を受けるに至った経緯についてご記入ください。(自由記入)

問 38 あなたが、相談を受けた後にとった行動についてお答えください。

(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|----------------------------------|-----------------------|
| 1. 加害者に暴力をやめるように話をした | 2. 警察に相談した |
| 3. 警察に通報した | 4. 被害者と一緒に病院や相談機関に行った |
| 5. 被害者に相談機関などを紹介した | 6. 被害者に我慢するように話をした |
| 7. 被害者を保護したり、家を出ることに援助した | |
| 8. トラブルに巻き込まれたくなかったため、何もしなかった | |
| 9. 他人のことなので口出しすべきではないと思い、何もしなかった | |
| 10. どう対応してよいか分からず、何もできなかった | |
| 11. 何もする必要がないと思った | |
| 12. その他 () | |

問 39 あなたは、相談を受けて、アドバイスや対応などをするために参考としたものはありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------|---------------------|
| 1. 相談窓口 | 2. DVに関する講座・フォーラム |
| 3. 被害経験者の意見 | 4. DVに関するパンフレット・書籍等 |
| 5. その他 () | |

その他

問 40 配偶者などからの暴力を受けた被害者への支援について、どのようなことが重要とされますか。(あてはまるものをすべてに○)

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 1. 地域の中で身近に相談できる窓口 | 2. 夜間や休日など、いつでも相談できる窓口 |
| 3. 同性の相談員など、相談しやすい窓口 | 4. 法律の制度などの専門的な相談窓口 |
| 5. 同じような悩みを抱えた人たちと話せる場 | 6. 心のケアのためのカウンセリング |
| 7. 子どもの心のケア | 8. 子どもの保育や教育への支援 |
| 9. 一時的に加害者から逃れられる場 | |
| 10. 加害者から離れて暮らすための住宅の確保 | |
| 11. 加害者から離れて暮らすための経済的な支援 | |
| 12. 就業支援 | 13. 警察官などによる介入 |
| 14. 加害者へ教育 | 15. その他 |

問 41 あなたは、悩みや心配事(DVに拘らず)があるとき、身近に相談ができる人がいますか。(あてはまるもの1つに○)

- | | |
|-----------------|----------------------|
| 1. 身近に相談できる人がいる | 2. 身近にはいないが相談できる人がいる |
| 3. 相談できる人はいない | 4. わからない |

問 42 配偶者等からの暴力について、ご意見などがありましたら、ご自由にお書きください。(自由記入)

～アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。～